

暮らしの中に防災を

記録的な大雨となり、「緊急安全確保」が発令された令和3年7月豪雨から3年。今一度、防災に対する意識を高めましょう。

日頃からの意識

令和3年の豪雨災害では、幸い人的被害はありませんでしたが、町内全域で山からの土砂の流出や家屋裏山の崩壊、浸水などの被害が多数発生しました。

今年6月と7月にも大雨警報が発表される雨量を記録。ここ数年、全国的に、大雨や短時間強雨の発生も増加しています。

国は、広く国民が災害についての認識を深めるとともに、これに対する備えを充実強化することで、災害の未然防止と被害の軽減につながるよう、「防災の日」（9月1日）と「防災週間」（8月30日から9月5日まで）を設けています。

本町でも、自治会等での防災出前講座を開催しています。いづどこで起こるか分からない災害への備えとして、「ハザードマップ」「ご自宅や職場などに近い避難所」「非常用の防災グッズ」の確認などを今一度お願いします。

問合せ 防災危機管理室 76・2211

令和3年7月豪雨災害復旧状況

令和3年7月に発生した豪雨では、三次市横谷地区、雲南市入間地区、多根地区の法面崩落等で、全面通行止めとなった国道54号、飯石広域農道や谷高齢者コミュニティセンター付近が通行止めとなりました。河川や農地・農業用施設も甚大な被害が発生し、町民の皆さんの生活に大きな影響を及ぼしました。

本町では、災害発生直後から国土交通省、島根県、土地改良事業団体連合会に調査・査定業務の支援をしていただき、町内建設業者のご尽力で、鋭意復旧に取り組んできました。

今年度7月末時点で林道災害以外の復旧工事がおおむね完了。残りの復旧も今年度中の完了を目指し、取り組んでいきます。

問合せ 建設課 76・3942



森山 篤 建設課長

令和3年7月豪雨災害復旧事業進捗状況

補助対象事業

R6.7.31現在							
農 災	箇所数	発注済	完成率 (%)	公共災	箇所数	発注済	完成率 (%)
農 地	31	31	100.0	河 川	86	86	97.67
農業用施設	43	43	100.0	道 路	13	13	100.0
計	74	74	100.0	計	99	99	97.98

	箇所数	発注済	完成率 (%)
林地崩壊防止	6	6	100.0

	箇所数	発注済	完成率 (%)
林 道 災	16	16	87.50



赤名川



飯石広域農道

警戒レベル	避難情報	住民がとるべき行動
5	緊急安全確保	すでに災害が発生・切迫している状況。直ちに身の安全を確保
4	避難指示	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難	避難に時間の要する人（高齢者・障がい者）やその支援者は危険な場所から避難 ※上記以外の人も避難の準備を整え、危険を感じたら自主的に避難するタイミング
2	洪水注意報・大雨注意報等	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認
1	早期注意情報	災害への心構えを高める

※警戒レベル4までに必ず避難



ハザードマップ

避難施設一覧

気象・防災情報に留意して生活を



飯南町気象防災アドバイザー
堀江 安男

近年は、地球温暖化に伴い、気温が上昇し、短時間強雨を伴う豪雨災害の発生する頻度が高くなっています。

今年の梅雨は、平年より16日遅い6月22日に入り、7月21日に梅雨明けとなりました。赤名地点のアメダスでの梅雨期間（6月22日から7月20日の29日間）の降水量は、平年の1.3倍にあたる435.5ミリメートル（平年332ミリメートル）を観測しました。

9月、10月の気温は、平年より高いと予想しています

ので、残暑が厳しくなると思われます。暑さ対策をしてお過ごしください。

例年、秋には多数の台風が発生し、影響を及ぼしています。今年の台風発生は8月1日現在で4個。例年、夏以降に多数発生し、接近します。実りの秋、強風への注意・警戒をお願いします。

冬には、8月から発生が予想されるラニーニャ現象により、寒気が入りやすくなるのが予想されています。大雪をもたらす雪雲は、日本海上で湿った空気の影響を受けて発生。中国山地で発達し、大雪となります。

気象台の発表する気象情報や町から発令される防災情報に留意し、安心・安全な生活をしていただきますようお願いいたします。